<u>漁海況情報第7報</u>(2017年10月10日発行)

宮城県水産技術総合センター 連絡先:0225-24-0159

※本報は「http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/」でも公開中です。

1. 海 況

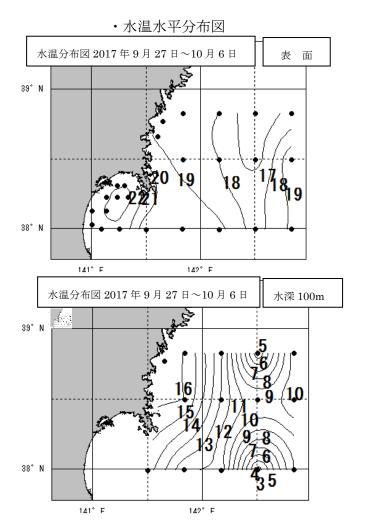
142°30′E付近に親潮系冷水が波及し、表層および100m層で低水温になっています。

宮城県沿岸の表面水温は17~22℃台,100m 深水温は3~16℃台となっています。142°30′E 付近に親潮系冷水が波及し、表層では平年より2~3℃低め,100m 層では1~5℃低めとなっています。一方で142°E 以西では,100m 層の水温は平年より2~3℃高めとなっています。仙台湾表層では,平年並~2℃高めとなっています。[P1.水温水平分布図][P1.水温平年偏差図]。

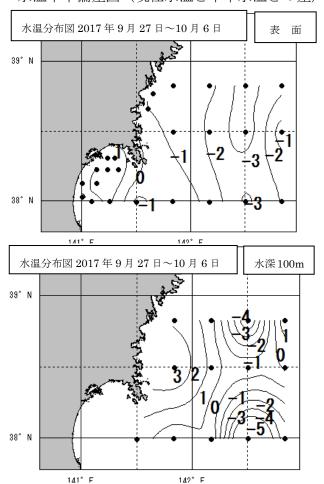
水温鉛直断面図からは、 142° 30′ E 付近に親潮系冷水が、特に 38° N ラインと 38° 50′ N ラインにおいて強く波及していることがわかります。[P2. 水温鉛直断面図]。

(一社)漁業情報サービスセンター表面水温情報によると,親潮第一分枝先端は久慈東 60 海里まで, 親潮系冷水は金華山東 25 海里まで南下しています。北上暖水は 20℃台が宮古東沖,15℃台が釧路南 30 海里まで北上しています。[P2.東北海域の海況図:(一社)漁業情報サービスセンター]。

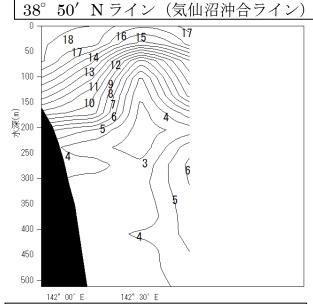
10 月上旬の定地水温は 18~20℃台となっています。気仙沼・歌津・江島・桂島ではやや低め、他の測点では平年並みです。海底直上水温は 9~19℃台です [P3. 海底直上水温図]。



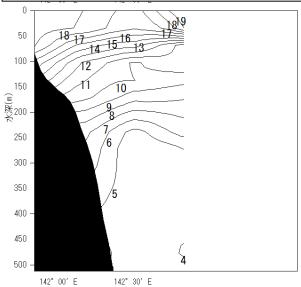
・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)



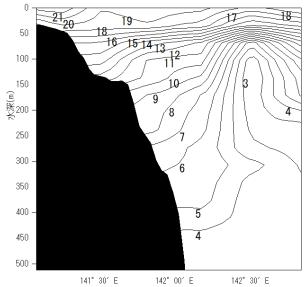
• 水温鉛直断面図





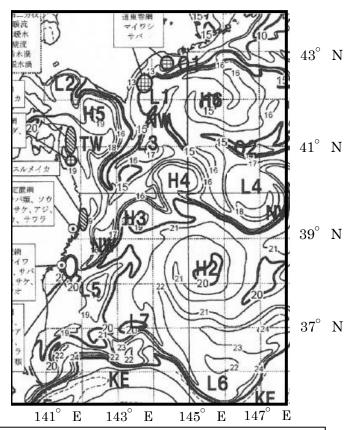


38°00′Nライン(亘理沖合ライン)



2017年10月6日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



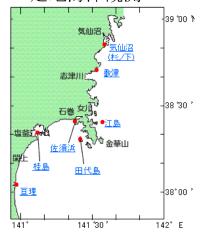
特記事項 (一社)漁業情報サービスセンター 【海況) (10月5日表面水温)

- ・親潮第一分枝 (15℃以下) 先端は久慈東 60 海里まで, 15~17℃の冷水は金華山東 25 海里まで南下。
- ・津軽暖流 (19℃台) は六ヶ所東 90 海里まで張り出し 強勢。
- ・黒潮続流(25~27℃台)は南房総に接岸後、東北東へ 進み鹿島沖を東進。
- ・北上暖水は 20℃台が宮古東沖, 15℃台が釧路南 30 海 里まで北上。
- ・津軽暖流と親潮系水の混合水は 18℃台が下北〜金華山, 19〜21℃台が仙台湾〜九十九里に分布しています。

【漁況】(10月4~5日)

- ・まき網:2そうまき網は八戸沖でサバ,イナダ,セグロを漁獲。道東まき網は釧路沖などでマイワシとサバを漁獲。
- ・定置網: 石巻はワカシ主体だが、イワシ類が増加傾向。
- ・カツオ竿釣:北海道~青森の沖合でカツオ主体に操業するも低調。
- ・サンマ: 花咲南東沖や久慈東 90 海里などで操業, 10/5 に 1,327t を水揚。女川水揚の魚体は $100\sim130$ g 主体, 粗脂肪量は平均 16%。
- ・スルメイカ: 底曳網は石巻が継続して水揚。

• 定地海洋観測



	10)月上旬	平年差	前年差	
気仙沼(杉ノ下)	18.1	やや低め	-1.3	-1.8	
歌津	18.5	やや低め	-1.0	I	
江島	18.6	やや低め	-1.1	-1.9	
田代島	19.9	平年並み	-0.3	-1.3	
佐須浜	20.1	平年並み	-0.1	-1.2	
桂島	20.0	やや低め	-0.8	-1.0	
亘理	19.9	平年並み	-0.4	_	

※平年値 岩井崎(過去30年)

江島(過去30年)

佐須浜(過去10年)

歌津(平成28年12月から観測再開)

桂島(平成24年3月から観測開始)

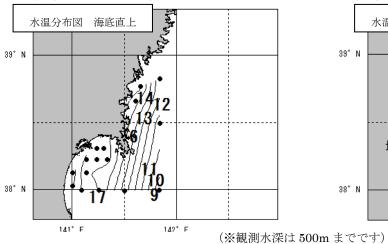
亘理(平成24年10月から観測開始)

※最新の定地海洋観測結果は,

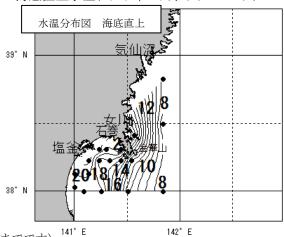
<u>http://www.miyagi-suisan-navi.jp</u>でも公開中です。

• 海底直上水温図

海底直上水温(2017年9月27日~10月6日)

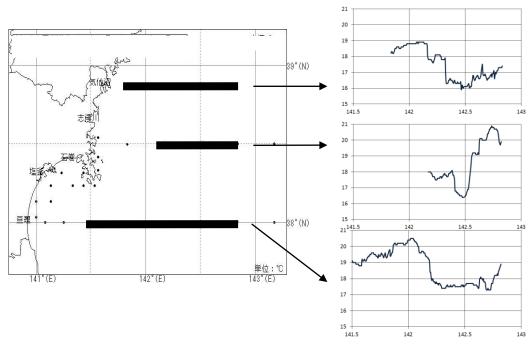


・海底直上水温(2016年10月3日~12日)



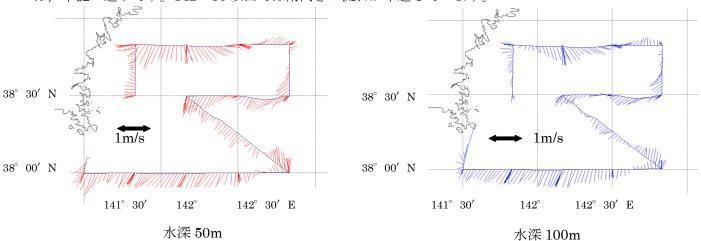
2. 表層水温情報

みやしおに搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記の通りです。



3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。 142° 30'以西では南向きの流れが卓越しています。



※潮汐成分は除去されておりません。流向は測線から伸びている方向に流れがあることを示しています。

4. 漁況

前年と比較して、マイワシ、ブリが大きく水揚げを伸ばし、メバチ、マガレイ、シロサケ、サワラ等 の水揚げも増加しています。一方でサンマ、クロマグロ、ビンナガ、マアジ、サバ類、スルメイカ等の 水揚げは減少しています。

(単位:トン)

2017年9月	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計	前年同月比
カツオ			332		2729					1	646	3708	75%
クロマグロ						3	0		1	0	0	4	36%
メバチ			93		9				230	0	3	335	419%
ビンナガ					1				3	0	1	5	6%
マイワシ		0	516			566					50	1132	2695%
カタクチイワシ						55					0	55	62%
サバ類 マアジ	276	7	6			246	2				60	596	46%
マアジ	21	27	0			37	1				1	87	57%
ブリ	0	1	768			1472	2				29	2273	2418%
ヒラメ	0	8	0			4	12				6	31	91%
マコガレイ	6	58	0			0	1				1	66	106%
マガレイ		5	0			0	0				0	5	167%
サンマ				762							6	767	15%
スルメイカ	1020	7	3			4		2			0	1037	67%
シロサケ	5	1				22	37				45	110	155%
マダラ	130	0	0				1		0		41	172	109%
サワラ	0	0				26	0		0		1	27	193%

5. 調査船運航計画

みやしお			
10月17~20日	サンマ調査船上シミュレーション		
10月23~27日	サンマ漁場調査		
開洋			
10月11日	温排水調査		
10月12~13日	マアナゴ漁獲調査		